

2 成人・老人保健

本市では市民の健康の保持・増進を図るため、健康増進法第 17 条第 1 項及び第 19 条の 2 に基づき、健康相談、健康教育、各種がん検診等の健康増進事業を実施している。

また、健康増進法に基づく事業以外に、平成 24 年度から胃がんリスク検診（胃の健康度検査）を実施している。

(1) 健康手帳の交付

健(検)診の記録や保健指導の記録等を記載し、自らの健康管理に役立てるために、おおむね 40 歳以上の希望者に対して健康手帳を交付している。

健康手帳配布状況

(単位：人)

合 計	30～39 歳	40～49 歳	50～59 歳	60～69 歳	70 歳以上
757	11	109	79	261	297

(2) 健康教育

生活習慣病や疾病の予防及び介護を要する状態となることの予防、その他健康に関する事項について正しい知識の普及を図るとともに「自らの健康は自らが守る」という認識と自覚を高め、健康の保持増進に資することを目的に各すこやか相談所において健康教育を実施している。

健康教育には個別健康教育と集団健康教育があり、個別健康教育としては、禁煙を希望する市民を対象に禁煙支援及び喫煙に伴う生活習慣病を予防することを目的に喫煙者個別健康教育を実施している。ただし、利用者は年々減少しており、平成 26 年度は利用者がなかった。

集団健康教育としては、各すこやか相談所において地域の健康課題に応じた健康教育を企画し、地域住民を対象に実施している。また、各学区の地域組織や各種団体の依頼に応じ、生活習慣病予防等の健康教育を市民センターや地域自治会館等において実施している。

集団健康教育実施状況

〈健康増進事業〉

(単位：回・人)

区 分	合 計	骨粗鬆症予防	健康増進	メタボリックシンドローム	食生活	がん予防	生活習慣病予防	心の健康	口腔予防	禁 煙	他の疾病予防
開催回数	94	17	3	3	13	5	46	1	1	1	4
参加延人数	1,393	339	128	28	173	67	353	44	30	199	32

〈介護予防普及啓発事業〉

(単位：回・人)

区 分	合計	介護予防	転倒予防	食生活	口腔ケア	がん予防	メタボリックシンドローム	閉じこもり予防	認知症予防	健康づくり	結核予防	骨粗鬆症	地域づくり	生活習慣病予防	他の疾病予防
開催回数	256	108	24	19	14	2	3	5	24	23	2	12	8	1	11
参加延人数	5,631	2,361	500	416	329	46	45	89	556	582	22	224	146	16	299

(3) 健康相談

心身の健康に関する個別の相談に応じ、必要な指導及び助言を行うことにより、生活習慣病及び疾病の予防・健康の保持増進を図っている。各すこやか相談所においては、毎日（祝祭日及び土、日を除く）健康相談室を開設し、市民の健康に関する相談に応じている。各市民センターにおいては定例の健康相談日を設けている。また地域からの依頼により各学区老人クラブ等を対象とした健康相談も実施している。

健康相談実施状況

(単位：回・人)

相談方法	実施回数	相談延人数				相談延件数										
		母子	成人・老人	精神	合計	母子					成人・老人					
						乳児	幼児	妊産婦	思春期	小計	64歳以下	65歳以上	小計	精神	合計	
来所相談	すこやか	1,708	3,969	196	512	4,677	3,042	2,289	33	5	5,369	90	108	198	515	6,082
	学区定例	276	1,515	416	1	1,932	1,391	1,107	1	-	2,499	107	336	443	1	2,943
	老人クラブ	12	-	77	-	77	-	-	-	-	-	-	77	77	-	77
	その他	81	747	-	2	749	332	567	1	-	900	93	656	749	2	1,651
	小計	2,077	6,231	689	515	7,435	4,765	3,963	35	5	8,768	290	1,177	1,467	518	10,753
	電話相談	1,708	1,256	135	716	2,107	871	637	68	12	1,588	58	80	138	737	2,463
	合計	3,785	7,487	824	1,231	9,542	5,636	4,600	103	17	10,356	348	1,257	1,605	1,255	13,216

(4) 訪問指導

療養上の保健指導が必要と認められる者及びその家族等に対して、各すこやか相談所の保健師等が家庭を訪問して、その健康に関する問題を総合的に把握し、必要な指導を行い、これらの者の心身機能の低下の防止と健康の保持増進を図っている。

健康増進法に基づく訪問指導は、40歳から64歳までの市民が対象となり、平成26年度は1名に実施。

(5) 肝炎ウイルス検査

肝炎対策の一環として、肝炎ウイルスに関する正しい知識を普及させるとともに、肝炎ウイルス検査の受診促進を図り、もって住民が自身の肝炎ウイルス感染の状況を認識し、必要に応じて保健指導等を受け、医療機関を受診することにより、肝炎による健康障害の回避、症状の軽減、又は進行の遅延を図ることを目的として、肝炎ウイルス検査を実施している。事業を開始した平成14年度は老人保健法に基づき、生活習慣病健診と同時受診として実施。平成20年度から健康増進法に基づき実施している。

また、国の「肝炎ウイルス検診等実施要領」の一部改正により、平成23年度から個別受診勧奨として、40歳から60歳の5歳刻みの節目年齢者で、過去に肝炎ウイルス検査を受診していない者に対して無料受診券を送付し、受診促進を図っている。

- 対象者 当該年度において40歳以上の市民で、以下のいずれかに該当する者。原則生涯に1回
- ア 過去に肝炎ウイルス検査を受診したことがない者
 - イ 特定健診及びその他の法令に基づき行われる特定健診に相当する健康診断の結果において肝機能検査の数値のうち、いずれか1つでも保健指導判定値であった者

実施方法 登録医療機関に委託し、個別方式で実施

検査内容 B型肝炎ウイルス検査及びC型肝炎ウイルス検査

検査料 1,000円（ただし、無料受診券交付者、70歳以上の者、生活保護世帯等及び市民税非課税世帯の者は無料。また大津市国民健康保険加入者は、国民健康保険の助成により無料）

年齢別性別検査結果(平成27年5月31日現在)

(単位：人・%)

区分	総数		40～44歳		45～49歳		50～54歳		55～59歳		60～64歳		65～69歳		70歳以上		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
対象者数	145,743	74,811	70,932	12,589	11,918	10,292	9,665	9,256	7,570	8,628	7,351	9,745	8,201	9,668	7,780	14,633	18,447
受診者数	4,662	1,818	2,844	335	692	310	597	314	437	259	402	330	463	132	125	138	128
受診率	3.2	2.4	4.0	2.7	5.9	3.0	6.2	3.4	5.8	3.0	5.5	3.4	5.7	1.4	1.6	0.9	0.7
検査結果	B型 陽性	29	11	18	2	4	1	4	2	4	1	4	2	2	-	1	-
	B型 陰性	4,633	1,807	2,826	333	688	309	593	312	433	258	398	328	461	130	125	137
C型	「現在、C型肝炎ウイルスに感染している可能性が高い」	12	4	8	-	2	1	2	3	1	-	-	-	1	-	-	2
	「現在、C型肝炎ウイルスに感染している可能性が低い」	4,650	1,814	2,836	335	690	309	595	311	436	259	402	330	462	132	125	138

無料受診券対象者数 21,927人

無料受診券受診者数 3,876人

無料受診券受診率 17.7%

(6) がん検診

がん検診は、老人保健法に基づく健康診査として実施（補助金による財源措置）していたが、平成10年に老人保健法に基づく健康診査から除かれ、一般の疾病対策の一環として実施。平成20年度より健康増進法に基づく健康増進事業として位置づけられ「がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針について」に基づき実施（地方交付税による財源措置）している。

① 胃がん検診

胃がんの罹患率、死亡率は減少傾向ではあるが、男女ともにがんによる死亡の上位を占めている。そこで本市では、胃がんを早期発見・早期治療することで、胃がんの死亡率を減少させることを目的として胃がん検診を実施している。市保有の検診車の廃車に伴い平成8年度から胃部エックス線撮影のみを業者委託で実施してきたが、平成25年度からは、胃部エックス線写真の読影も含め業者委託としている。また、大津市消化器がん検診協議会を設置して検診の精度管理を行っている。

- 対象者 当該年度において40歳以上の市民で1年度に1回
- 実施方法 各学区市民センター等において、検診機関に委託して検診車による集団検診を実施
- 検査内容 バリウムによる胃部エックス線検査
- 検診料 1,000円（ただし、70歳以上の者、生活保護世帯等及び市民税非課税世帯の者は無料
また大津市国民健康保険加入者は、国民健康保険の助成により無料）

年齢別性別検診結果及び精密検査受診結果(平成27年5月31日現在)

(単位:人・%)

区分	総数		40～44歳		45～49歳		50～54歳		55～59歳		60～64歳		65～69歳		70歳以上		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
対象者数	103,527	38,100	65,427	3,592	6,303	1,717	4,297	1,879	4,070	866	4,350	2,966	6,820	7,003	9,848	20,077	29,739
受診者数	1,737	723	1,014	45	121	29	86	23	78	24	87	80	142	167	203	355	297
受診率	1.7	1.9	1.5	1.3	1.9	1.7	2.0	1.2	1.9	2.8	2.0	2.7	2.1	2.4	2.1	1.8	1.0
(再掲)初回受診者数	594	236	358	34	86	11	39	12	36	10	36	45	59	60	54	64	48
初回受診割合	34.2	32.6	35.3	75.6	71.1	37.9	45.3	52.2	46.2	41.7	41.4	56.3	41.5	35.9	26.6	18.0	16.2
精検不要者数	700	263	437	26	77	19	53	14	47	10	39	35	68	70	67	89	86
有所見者数	927	399	528	16	42	10	31	9	29	13	46	40	69	82	124	229	187
要精検者数	110	61	49	3	2	-	2	-	2	1	2	5	5	15	12	37	24
要精検率	6.3	8.4	4.8	6.7	1.7	-	2.3	-	2.6	4.2	2.3	6.3	3.5	9.0	5.9	10.4	8.1
精検受診者数	101	57	44	2	2	-	2	-	2	1	2	5	5	13	10	36	21
精検受診率	91.8	93.4	89.8	66.7	100	-	100	-	100	100	100	100	100	86.7	83.3	97.3	87.5
早期がん	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
進行がん	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
がんの疑い	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
胃潰瘍	7	2	5	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	1	2
胃潰瘍癒痕	7	4	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	1	2	1
十二指腸潰瘍	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
十二指腸潰瘍癒痕	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
粘膜下腫瘍	5	2	3	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	1	-	1	1
胃ポリープ	18	14	4	-	-	-	-	-	2	-	-	1	-	2	-	11	2
十二指腸ポリープ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
びらん性胃炎	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
萎縮性胃炎	18	11	7	-	-	-	-	-	-	-	2	1	-	4	2	6	3
慢性胃炎	17	9	8	2	-	-	-	-	-	1	-	1	1	-	3	5	4
その他の胃炎	8	4	4	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	1	2	3
その他	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
異常なし	14	6	8	-	1	-	1	-	-	-	-	1	1	1	2	4	3
がん発見率	0.12																

(再掲) 40～69歳	総数	男	女
対象者数	53,711	18,023	35,688
受診者数	1,085	368	717
受診率	2.0	2.0	2.0
要精検者数	49	24	25
要精検率	4.5	6.5	3.5
精検受診者数	44	21	23
精検受診率	89.8	87.5	92.0
胃がん	1	1	-
がん発見率	0.09		

② 大腸がん検診

高齢化の影響もあり、大腸がんの死亡者数や死亡率は増加傾向にある。そこで本市では大腸がんを早期発見・早期治療することで大腸がんの死亡率の減少を図ることを目的に大腸がん検診を実施している。平成2年度から老人保健法に基づき実施し、平成5年度からは生活習慣病健診（基本健康診査）と併せて医療機関委託方式で実施している。また、平成23年度から国の「がん検診推進事業実施要綱」に基づき、40歳～60歳の5歳刻みの節目年齢者に無料クーポン券と検診手帳を送付し、受診促進を図っている。

対象者 当該年度において40歳以上の市民で1年度に1回

実施方法 登録医療機関に委託して、個別方式で実施

検査方法 便潜血検査（免疫便潜血検査2日法、OCセンサー方式）

検診料 600円（ただし、無料クーポン券交付者、70歳以上の者、生活保護世帯等及び市民税非課税世帯の者は無料。また大津市国民健康保険加入者は、国民健康保険の助成により無料）

年齢別性別検診結果及び精密検査受診結果（平成27年5月31日現在）

（単位：人・％）

区分	総数		40～44歳		45～49歳		50～54歳		55～59歳		60～64歳		65～69歳		70歳以上			
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女		
対象者数	103,527	38,100	65,427	3,592	6,303	1,717	4,297	1,879	4,070	866	4,350	2,966	6,820	7,003	9,848	20,077	29,739	
受診者数	21,128	8,216	12,912	473	888	457	822	449	873	459	1,027	914	1,675	1,633	2,462	3,831	5,165	
受診率	20.4	21.6	19.7	13.2	14.1	26.6	19.1	23.9	21.4	53.0	23.6	30.8	24.6	23.3	25.0	19.1	17.4	
(再掲)初回受診者数	7,226	2,877	4,349	334	668	270	546	261	510	262	493	418	610	520	582	812	940	
初回受診割合	34.2	35.0	33.7	70.6	75.2	59.1	66.4	58.1	58.4	57.1	48.0	45.7	36.4	31.8	23.6	21.2	18.2	
検診結果	精検不要者数	19,672	7,562	12,110	454	845	434	774	429	842	428	976	846	1,599	1,513	2,320	3,458	4,754
	要精検者数	1,456	654	802	19	43	23	48	20	31	31	51	68	76	120	142	373	411
	要精検率	6.9	8.0	6.2	4.0	4.8	5.0	5.8	4.5	3.6	6.8	5.0	7.4	4.5	7.3	5.8	9.7	8.0
精密検査受診者数	1,179	513	666	13	32	16	36	12	28	24	44	53	71	96	117	299	338	
	精検受診率	81.0	78.4	83.0	68.4	74.4	69.6	75.0	60.0	90.3	77.4	86.3	77.9	93.4	80.0	82.4	80.2	82.2
精密検査結果	大腸がん	41	21	20	-	-	1	1	-	-	1	2	4	4	3	3	12	10
	進行がん	31	16	15	-	-	-	-	-	-	-	-	3	2	4	3	9	10
	進行期不明	11	4	7	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	1	-	3	4
	ポリープ	476	242	234	5	6	5	5	4	13	11	10	27	24	47	44	143	132
	腺腫性	58	19	39	-	1	-	1	1	1	1	3	1	5	6	7	10	21
	過形成性	95	48	47	1	-	2	2	-	1	4	1	3	4	12	16	26	23
	その他	5	1	4	-	-	-	2	-	1	-	-	-	1	-	-	1	-
	潰瘍性大腸炎	4	-	4	-	-	-	1	-	-	-	1	-	1	-	-	-	1
	憩室	87	36	51	3	2	-	2	1	1	1	3	3	10	8	10	20	23
	痔核	138	54	84	2	2	3	9	3	1	2	10	7	6	7	17	30	39
	その他	31	12	19	1	2	1	1	-	1	-	2	1	2	2	4	7	7
	異常なし	202	60	142	1	19	4	12	3	9	4	10	4	11	6	13	38	68
がん発見率	0.39																	

無料クーポン券対象者数 23,795人

無料クーポン券受診者数 4,039人

無料クーポン券受診率 17.0%

(再掲) 40～69歳	総数	男	女
対象者数	53,711	18,023	35,688
受診者数	12,132	4,385	7,747
受診率	22.6	24.3	21.7
要精検者数	672	281	391
要精検率	5.5	6.4	5.0
精検受診者数	542	214	328
精検受診率	80.7	76.2	83.9
大腸がん	35	17	18
がん発見率	0.29		

③ 肺がん結核検診

肺がんは現在、我が国のがん死亡の中で最も多く、その罹患率及び死亡率は年々増加しつつある。そこで本市では、肺がんを早期発見・早期治療することで、肺がんの死亡率を減少させることを目的に平成22年10月より肺がん検診を実施している。また結核については、住民結核検診として65歳以上の人を対象に検診車による集団検診を実施していたが、平成26年度に肺がん検診に統合し、肺がん結核検診として、近くの登録医療機関で受診できるように変更した。

対象者 当該年度において40歳以上の市民で1年度に1回

実施方法 登録医療機関に委託して、個別方式で実施

検査内容 胸部エックス線検査、喀痰細胞診（対象者のみ）

検診料 胸部エックス線検査500円、喀痰細胞診1,000円。

ただし、70歳以上（胸部エックス線検査については65歳以上）の者、生活保護世帯等及び市民税非課税世帯の者は無料。また大津市国民健康保険加入者は、国民健康保険の助成により無料

年齢別性別検診結果及び精密検査受診結果(平成27年5月31日現在)

(単位:人・%)

区分	総数		40～44歳		45～49歳		50～54歳		55～59歳		60～64歳		65～69歳		70歳以上			
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女		
対象者数	103,527	38,100	65,427	3,592	6,303	1,717	4,297	1,879	4,070	866	4,350	2,966	6,820	7,003	9,848	20,077	29,739	
受診者数	18,029	7,287	10,742	248	377	252	297	213	363	250	565	602	1,209	1,650	2,323	4,072	5,608	
(再掲)喀痰検査実施者数	1,478	1,339	139	7	1	7	3	31	8	59	12	140	27	371	39	724	49	
受診率	17.4	19.1	16.4	6.9	6.0	14.7	6.9	11.3	8.9	28.9	13.0	20.3	17.7	23.6	23.6	20.3	18.9	
(再掲)初回受診者数	5,301	2,209	3,092	143	239	102	145	67	154	100	221	251	414	565	673	981	1,246	
初回受診割合	29.4	30.3	28.8	57.7	63.4	40.5	48.8	31.5	42.4	40.0	39.1	41.7	34.2	34.2	29.0	24.1	22.2	
検診結果	精検不要者数	7,789	3,186	4,603	196	332	199	231	143	243	152	372	335	702	817	1,109	1,344	1,614
	有所見者数	8,871	3,469	5,402	45	38	42	58	54	104	84	168	224	447	701	1,083	2,319	3,504
	要精検者数	1,369	632	737	7	7	11	8	16	16	14	25	43	60	132	131	409	490
	要精検率	7.6	8.7	6.9	2.8	1.9	4.4	2.7	7.5	4.4	5.6	4.4	7.1	5.0	8.0	5.6	10.0	8.7
精検受診者数	1,082	496	586	5	6	7	6	15	14	13	23	31	46	102	102	323	389	
精検受診率	79.0	78.5	79.5	71.4	85.7	63.6	75.0	93.8	87.5	92.9	92.0	72.1	76.7	77.3	77.9	79.0	79.4	
精密検査結果	原発性肺がん	14	6	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	5	5
	転移性肺がん	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
	その他のがん	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
	がんの疑い	40	23	17	-	-	-	-	-	-	-	1	2	4	3	3	18	9
	その他の肺腫瘍	15	7	8	-	-	-	-	-	2	-	-	2	-	-	1	5	5
	その他の肺病変	389	189	200	-	1	1	2	6	4	2	8	12	13	36	35	132	137
	肺結核症	28	15	13	-	1	-	-	1	-	1	-	-	-	5	-	8	12
	その他	112	52	60	1	-	-	1	1	1	4	1	5	3	3	13	38	41
異常なし	480	202	278	4	4	6	3	7	7	6	13	10	26	54	47	115	178	
がん発見率	0.09																	

(再掲) 40～69歳	総数	男	女
対象者数	53,711	18,023	35,688
受診者数	8,349	3,215	5,134
受診率	15.5	17.8	14.4
要精検者数	470	223	247
要精検率	5.6	6.9	4.8
精検受診者数	371	173	197
精検受診率	78.9	77.6	79.8
肺がん	4	1	3
がん発見率	0.05		

④ 子宮頸がん検診

子宮頸がんは、ヒトピローマウイルス（HPV）の感染が主な原因とされ、20～30歳代に急増している。子宮頸がんは早期のうちに治療を行えばほとんど治癒することから、早期発見が重要である。そこで本市では、子宮頸がんの早期発見、早期治療することで、子宮頸がんの死亡率を減少させることを目的に子宮頸がん検診を実施している。

平成10年度までは子宮がん検診として実施してきたが、平成11年度から有症状者を対象とする体部がん検診は医療の範疇として廃止し、子宮頸がん検診のみを実施している。また、平成17年度からの国の「がん検診実施のための指針」の一部改正に伴い、本市でも対象年齢を30歳以上から20歳以上に変更し、受診回数は2年度に1回とした。平成23年度からは、受診の機会の拡大を目的に滋賀県内19市町が集合契約を締結し実施している。

地方交付税の上乗せとして平成21年度から「女性特有のがん検診推進事業」、平成23年度から「がん検診推進事業」、平成26年度は「働く世代の女性支援のためのがん検診推進事業」による補助制度を活用しながら、20歳から40歳までの5歳刻みの対象者に対し無料クーポン券を配布し、受診促進を図っている。

対象者	当該年度において20歳以上の女性市民で2年度に1回
実施方法	県内登録医療機関に委託して、個別方式で実施
検査内容	子宮頸部の細胞診
検診料	1,000円(ただし、無料クーポン券交付者、70歳以上の者、生活保護世帯等及び市民税非課税世帯の者は無料。また大津市国民健康保険加入者は、国民健康保険の助成により無料)

年齢別検診結果及び精密検査受診結果(平成27年5月31日現在)

(単位:人・%)

区分	総数	20~24歳	25~29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60~64歳	65~69歳	70歳以上	
対象者数	79,754	2,920	2,568	4,054	4,785	6,303	4,297	4,070	4,350	6,820	9,848	29,739	
受診者数	8,806	466	864	1,173	1,368	1,564	921	723	477	455	415	380	
受診率	21.9	32.0	66.8	57.8	56.0	47.7	43.4	36.4	21.8	13.0	8.5	2.7	
(再掲)初回受診者数	5,512	395	658	810	895	951	521	359	231	246	224	222	
初回受診割合	62.6	84.8	76.2	69.1	65.4	60.8	56.6	49.7	48.4	54.1	54.0	58.4	
検診結果													
精検不要者数	8,611	452	836	1,133	1,339	1,538	899	702	471	453	412	376	
要精検者数	195	14	28	40	29	26	22	21	6	2	3	4	
要精検率	2.2	3.0	3.2	3.4	2.1	1.7	2.4	2.9	1.3	0.4	0.7	1.1	
精密検査受診者数	177	11	27	36	27	20	22	21	6	2	2	3	
精検受診率	90.8	78.6	96.4	90.0	93.1	76.9	100	100	100	100	66.7	75.0	
精密検査結果	扁平上皮がん I a 期	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	扁平上皮がん I b 期～	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
	頸部腺がん I a 期	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	頸部腺がん I b 期～	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	頸部がん(進行期不明)	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	
	上皮内腺がん	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	体部内膜がん I a 期	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
	体部内膜がん I b 期～	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	
	体部内膜がん(進行期不明)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	軽度異形成	53	2	7	16	7	6	5	7	1	-	-	2
	中等度異形成	22	-	7	5	5	3	-	2	-	-	-	
	高度異形成	37	2	4	10	6	7	4	2	1	-	1	
	頸部腺異形成	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
	細胞診異常	3	1	-	-	-	1	1	-	-	-	-	
	内膜異形増殖症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	内膜増殖症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	膣炎	4	1	-	-	-	-	1	2	-	-	-	
	頸管炎	18	3	4	3	2	2	3	-	1	-	-	
	頸管ポリープ	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
	子宮膣部びらん	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
卵巣腫瘍	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
その他	11	1	3	-	4	-	2	1	-	-	-		
特記すべき病変なし	23	1	-	2	3	1	6	7	2	-	-	1	
がん発見率	0.05												

無料クーポン券対象者数 10,707 人
 無料クーポン券受診者数 2,563 人
 無料クーポン券受診率 23.9%

(再掲) 20~69 歳	
対象者数	50,015
受診者数	8,426
受診率	33.4
要精検者数	191
要精検率	2.3
精検受診者数	174
精検受診率	91.1
子宮がん	4
がん発見率	0.05

※ 子宮頸がん検診は、受診間隔が2年度に1回となるため、以下の方法で受診率を算出する。

(「前年度の受診者数」+「当該年度の受診者数」-「連続受診者数」) / (当該年度の対象者数) × 100

※ 平成25年度受診者数は8,933人(うち20~69歳8,516人)、連続受診者数は248人(うち20~69歳248人)

⑤ 乳がん検診

乳がんは年々増加しており、40歳代後半が罹患率のピークになっている。乳がんの罹患率は女性のがんで1位となっているが、早期治療により治癒が可能と言われている。そこで本市では、乳がんの早期発見・早期治療により、乳がんの死亡率の減少を図ることを目的に乳がん検診を実施している。

平成13年9月までは30歳以上の女性市民を対象に視触診による乳がん検診を実施してきたが、平成13年10月から、50歳以上の女性市民を対象に視触診・マンモグラフィ併用法を一部導入した。平成17年度から国の「がん検診実施のための指針」の一部改正に伴い、本市でも40歳以上の女性市民を対象とした視触診・マンモグラフィ併用法による乳がん検診に変更し、受診回数は2年度に1回とした。

地方交付税の上乗せとして平成21年度から「女性特有のがん検診推進事業」、平成23年度から「がん検診推進事業」、平成26年度は「働く世代の女性支援のためのがん検診推進事業」による補助制度を活用しながら、40歳から60歳までの5歳刻みの対象者に対し無料クーポン券を配布し、受診促進を図っている。

対 象 者 当該年度において40歳以上の女性市民で2年度に1回

実施方法 登録医療機関委託による個別方式及び各市民センターにおいて検診機関委託による集団方式で実施

検査内容 視触診・マンモグラフィ併用法

検 診 料 個別検診で40歳代1,800円、50歳以上1,300円

集団検診で40歳代1,500円、50歳以上1,200円

(ただし、無料クーポン券交付者、70歳以上の者、生活保護世帯等及び市民税非課税世帯の者は無料。また大津市国民健康保険加入者は、国民健康保険の助成により無料)

年齢別検診結果及び精密検査受診結果（平成27年5月31日現在）

（単位：人・％）

区 分		総 数	40～44 歳	45～49 歳	50～54 歳	55～59 歳	60～64 歳	65～69 歳	70 歳以上	
対象者数		65,427	6,303	4,297	4,070	4,350	6,820	9,848	29,739	
受診者数		4,930	961	892	776	718	786	423	374	
受診率		14.4	30.4	37.5	36.7	31.6	22.1	8.3	2.4	
(再掲) 初回受診者数		3,360	824	622	561	490	523	188	152	
初回受診割合		68.2	85.7	69.7	72.3	68.2	66.5	44.4	40.6	
検診結果										
精検不要者数		4,440	842	783	687	659	736	389	344	
要精検者数		490	119	109	89	59	50	34	30	
要精検率		9.9	12.4	12.2	11.5	8.2	6.4	8.0	8.0	
精検受診者数		464	110	102	84	57	48	33	30	
精検受診率		94.7	92.4	93.6	94.4	96.6	96.0	97.1	100	
精密検査結果	乳がん	16	1	4	4	3	-	3	1	
	線維腺腫	59	16	15	12	4	5	4	3	
	乳腺症	134	30	33	27	23	11	4	6	
	その他	41	9	10	8	4	3	3	4	
	異常なし	214	54	40	33	23	29	19	16	
実施方法別内訳	個別検診	受診者数	4,698	921	838	750	687	751	400	351
		(再掲) 初回受診者数	3,215	789	588	539	476	499	180	144
		初回受診率	68.4	85.7	70.2	71.9	69.3	66.4	45.0	41.0
		検診結果								
		精検不要者数	4,229	804	736	665	634	702	366	322
		要精検者数	469	117	102	85	53	49	34	29
	要精検率	10.0	12.7	12.2	11.3	7.7	6.5	8.5	8.3	
	精検受診者数	444	108	96	80	51	47	33	29	
	精検受診率	94.7	92.3	94.1	94.1	96.2	95.9	97.1	100	
	精密検査結果									
	乳がん	16	1	4	4	3	-	3	1	
	線維腺腫	57	16	14	12	4	4	4	3	
	乳腺症	127	29	33	25	19	11	4	6	
	その他	40	9	9	8	4	3	3	4	
	異常なし	204	53	36	31	21	29	19	15	
集団検診	受診者数	232	40	54	26	31	35	23	23	
	(再掲) 初回受診者数	145	35	34	22	14	24	8	8	
	初回受診率	62.5	87.5	63.0	84.6	45.2	68.6	34.8	34.8	
	検診結果									
	精検不要者数	211	38	47	22	25	34	23	22	
	要精検者数	21	2	7	4	6	1	-	1	
	要精検率	9.1	5.0	13.0	15.4	19.4	2.9	-	4.3	
	精検受診者数	20	2	6	4	6	1	-	1	
	精検受診率	95.2	100	85.7	100	100	100	-	100	
	精密検査結果									
乳がん	-	-	-	-	-	-	-	-		
線維腺腫	2	-	1	-	-	1	-	-		
乳腺症	7	1	-	2	4	-	-	-		
その他	1	-	1	-	-	-	-	-		
異常なし	10	1	4	2	2	-	-	1		
がん発見率		0.32								

無料クーポン券対象者数 12,106 人
 無料クーポン券受診者数 2,992 人
 無料クーポン券受診率 24.7%

(再掲) 40～69 歳	
対象者数	35,688
受診者数	4,556
受診率	24.4
要精検者数	460
要精検率	10.1
精検受診者数	434
精検受診率	94.3
乳がん	15
がん発見率	0.33

※ 乳がん検診は、受診間隔が2年度に1回となるため、以下の方法で受診率を算出する。

（「前年度の受診者数」＋「当該年度の受診者数」－「連続受診者数」）／（当該年度の対象者数）×100

※ 平成25年度受診者数は4,694人（うち40～69歳4,356人）、連続受診者数199人（うち40～69歳199人）

⑥ 胃がんリスク検診（胃の健康度検査）

平成24年10月より従来の胃がん検診に加え胃がんリスク検診（胃の健康度検査）を導入した。胃がんリスク検診は、胃がんリスクの高い人を早期に発見し、医療につなげることで、胃がんの死亡率の減少を図ることを目的に実施している。

対象者 当該年度において41歳、46歳、51歳、56歳、61歳の市民

実施方法 登録医療機関に委託し個別方式で実施

実施期間 平成26年6月中旬から平成27年3月31日まで

検査内容 血清ペプシノゲン検査、血清ヘリコバクター・ピロリ菌抗体検査

検診料 1,300円（ただし、生活保護世帯等及び市民税非課税世帯の者は無料。また大津市国民健康保険加入者は、国民健康保険の助成により無料）

年齢別性別検診結果及び精密検査受診結果（平成27年5月31日現在）

（単位：人・％）

区分	総数		40歳		45歳		50歳		55歳		60歳			
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女		
対象者数	23,732	11,650	12,082	2,754	2,896	2,526	2,655	2,305	2,318	2,059	2,159	2,006	2,054	
受診者数	3,580	1,166	2,414	248	536	245	511	251	463	202	437	220	467	
受診率	15.1	10.0	20.0	9.0	18.5	9.7	19.2	10.9	20.0	9.8	20.2	11.0	22.7	
検診結果	A群（精検不要者）	2,678	872	1,806	212	457	202	423	184	345	134	282	140	299
	B群（要精検者）	583	213	370	29	46	33	66	55	72	50	93	46	93
	C群（要精検者）	319	81	238	7	33	10	22	12	46	18	62	34	75
B群	精検受診者数	455	150	305	21	33	24	55	39	61	32	76	34	80
	精検受診率	78.0	70.4	82.4	72.4	71.7	72.7	83.3	70.9	84.7	64.0	81.7	73.9	86.0
精密検査結果	早期胃がん	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
	進行胃がん	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	がんの疑い	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	粘膜下腫瘍	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	胃潰瘍	22	15	7	5	-	1	2	2	2	4	1	3	2
	胃潰瘍癒痕	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	十二指腸潰瘍	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	十二指腸潰瘍癒痕	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	びらん性胃炎	2	1	1	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-
	萎縮性胃炎	405	126	279	15	30	19	48	36	55	28	70	28	76
	慢性胃炎	12	4	8	1	2	3	2	-	2	-	1	-	1
	その他の胃炎	6	3	3	-	-	1	2	-	1	-	-	2	-
	胃ポリープ	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
	十二指腸ポリープ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
異常なし	5	1	4	-	1	-	-	-	1	-	1	1	1	
C群	精検受診者数	268	71	197	6	28	9	17	11	39	14	53	31	60
	精検受診率	84.0	87.7	82.8	85.7	84.8	90.0	77.3	91.7	84.8	77.8	85.5	91.2	80.0
精密検査結果	早期胃がん	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
	進行胃がん	2	1	1	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
	悪性リンパ腫	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	がんの疑い	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	粘膜下腫瘍	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
	胃潰瘍	6	5	1	-	-	2	-	1	-	1	1	1	-
	胃潰瘍癒痕	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	十二指腸潰瘍	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
	十二指腸潰瘍癒痕	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	びらん性胃炎	2	-	2	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-
	萎縮性胃炎	243	60	183	6	27	6	15	10	35	12	49	26	57
	慢性胃炎	3	-	3	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
	その他の胃炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	胃ポリープ	3	2	1	-	-	-	-	-	-	1	-	1	1
十二指腸ポリープ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
その他	3	1	2	-	1	-	-	-	-	-	1	1	-	
異常なし	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	

検診後の除菌状況（平成 27 年 5 月 31 日現在）

（単位：人）

区 分	総 数	40 歳		45 歳		50 歳		55 歳		60 歳				
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女			
除菌者数	639	199	440	27	55	28	69	46	84	43	112	55	120	
内	B 群	419	137	282	21	29	20	54	35	59	31	69	30	71
訳	C 群	220	62	158	6	26	8	15	11	25	12	43	25	49

（7）健康診査

平成 18 年の医療制度改革において老人保健法が高齢者の医療の確保に関する法律に全面改正され、医療保険者に、40 歳以上 74 歳以下の被保険者及び被扶養者に対する生活習慣病予防に着目した特定健康診査及び特定保健指導が義務付けられた。これに伴い、老人保健法に位置づけられていた事業のうち、高齢者の医療の確保に関する法律に定められたもの以外については、健康増進法に基づく健康増進事業として市町村が引き続き実施することとされた。これにより平成 20 年 4 月 1 日から大津市国民健康保険の保険者として特定健康診査及び特定保健指導を、滋賀県後期高齢者医療広域連合からの委託を受け後期高齢者医療制度の被保険者を対象とした健康診査を実施している。また、医療保険に加入していない生活保護受給者等を対象とし、健康増進法に基づく基本健康診査を実施している。

① 特定健康診査・保健指導

1) 特定健康診査

対 象 者 40 歳から 74 歳までの大津市国民健康保険被保険者
 実施場所 県内登録医療機関において実施
 実施期間 平成 26 年 6 月中旬から平成 27 年 1 月 31 日まで
 健診内容 基本項目（問診、身体計測、血圧、血液検査、尿検査）
 追加項目（血液検査、尿検査）
 詳細項目（心電図検査、眼底検査、貧血検査）※該当者のみ実施

受診状況	対象者数	受診者数	受診率	平成 27 年 5 月 27 日現在法定報告数値
	53,399 人	20,197 人	37.8%	

2) 保健指導

対 象 者 特定健康診査を受診し、一定の基準を満たした者
 実施方法 県内登録医療機関及び事業者委託により市民センター等で実施

実施状況	積極的支援		動機付け支援		平成 27 年 5 月 27 日現在法定報告数値
	対象者数	利用者数	対象者数	利用者数	
	496 人	25 人	1,826 人	134 人	

② 後期高齢者健康診査

対 象 者 滋賀県後期高齢者医療制度被保険者
 実施場所 県内登録医療機関において実施
 実施期間 平成 26 年 6 月中旬から平成 27 年 1 月 31 日まで
 健診内容 基本項目（問診、身体計測、血圧、血液検査、尿検査）

受診状況 (単位：人・%)

区 分	総 数	65～74 歳		75～79 歳		80～84 歳		85～89 歳		90～94 歳		95～99 歳		100 歳以上			
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女		
対象者数	34,052	13,908	20,144	237	175	5,428	6,524	4,742	6,433	2,551	4,248	769	2,036	159	601	22	127
受診者数	10,144	4,008	6,136	36	35	1,774	2,466	1,411	2,084	624	1,062	143	381	19	90	1	18
受診率	29.8	28.8	30.5	15.2	20.0	32.7	37.8	29.8	32.4	24.5	25.0	18.6	18.7	11.9	15.0	4.5	14.2

③ 基本健康診査

対象者 当該年度において40歳以上で医療保険に未加入の大津市生活保護受給者等
 実施期間 平成26年6月中旬から平成27年1月31日まで
 健診内容 基本項目（問診、身体計測、血圧、血液検査、尿検査）
 追加項目（血液検査、尿検査）※75歳未満の者のみ実施
 詳細項目（心電図検査、眼底検査、貧血検査）※75歳未満の該当者のみ実施
 保健指導 ※75歳未満の該当者で希望する者に実施

受診者数

(単位：人・%)

区分	総数		40～44歳		45～49歳		50～54歳		55～59歳		60～64歳		65～69歳		70～74歳		75歳以上		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
対象者数	2,845	1,364	1,481	91	149	110	152	111	119	147	89	223	135	259	207	181	214	242	416
受診者数	412	210	202	9	15	14	12	16	13	23	11	26	20	44	23	29	38	49	70
受診率	14.5	15.4	13.6	9.9	10.1	12.7	7.9	14.4	10.9	15.6	12.4	11.7	14.8	17.0	11.1	16.0	17.8	20.2	16.8